

# FUJITSU Security Solution データベース情報漏えい対策ソリューション

データベースの情報漏えい対策は万全ですか？

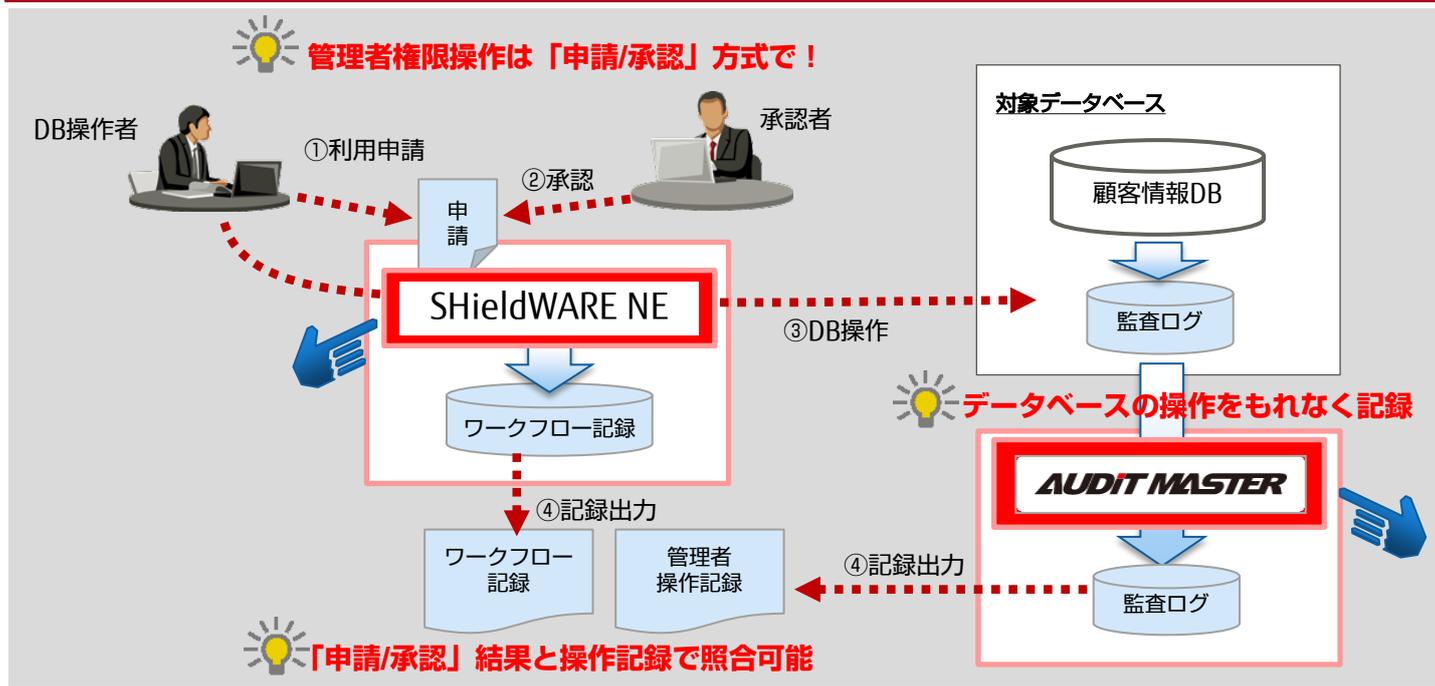


- ・ 流出時の被害金額を想像したことがありますか？
- ・ 会社の信用失墜は経営の死活問題

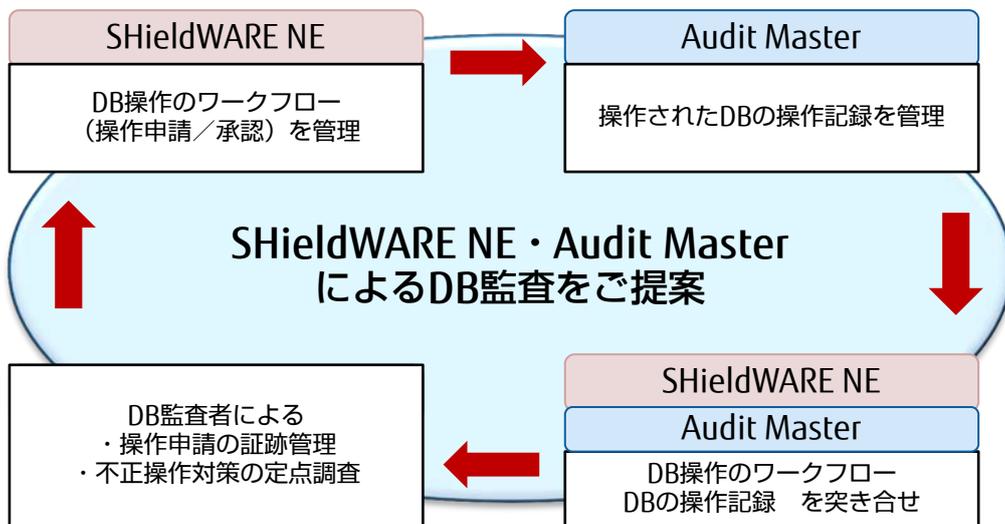


近年の流出事故における  
A社損害賠償額は200億円

## ソリューション概要



富士通ソーシャルサイエンスラボラトリがご提案します！



ソリューション素材

素材名（開発元）	概要	概要
Audit Master (アクアシステムズ)	<p><b>監査ログ出力設定、自動ログ収集</b> DBからの監査ログ収集～DB側のログ削除までを自動で実施できます。</p> <p><b>ポリシーによるログフィルタリング</b> 操作日時・操作者・操作の種類・操作結果、SQL文をフィルター条件として細かく設定可能で、お客様環境に合わせて設定が可能です。</p> <p><b>ログ監視アラート</b> ポリシーに合致した不正操作ログを検知するとアラート出力、即時対応が可能です。</p> <p><b>監査レポート出力</b> レポート形式はcsv, pdf, html で暗号化もサポートします。スケジュールジョブにより、日次、週次、月次、任意のタイミングで自動的に出力することが可能です。</p>	<p><b>対象データベース</b> Oracle 12.1.0, 11.2.0, 11.1.0, 10.2.0, 10.1.0, 9.2.0, 8.1.7 MS SQL Server 2012, 2008, 2005, 2000 MySQL 5.1.6以上</p> <p><b>Audit Masterサーバ</b> OS : Windows Server 2012 R2, 2012 Windows Server 2008 R2, 2008 Windows 8 Professional Windows 7 Professional, Ultimate CPU : 2GHz以上 2core以上 MEM : 4GB以上推奨 HDD : 50GB以上空き容量(SSD推奨)</p>
SHieldWARE NE (富士通SSL)	<p><b>監査証跡</b> サーバやネットワーク機器などの操作履歴を動画で記録し、閲覧が可能です。</p> <p><b>共有ID管理</b> 複数の運用者で共有している特権ユーザのログも、個人ユーザをヒモ付けすることで操作者の特定が可能です。</p> <p><b>一時貸出IDの払出し</b> 一時的に使用できるIDを払い出すことが可能です。一時貸出IDは承認者の承認のもとで払い出すことが可能です。</p>	<p>VMware vSphere4,5に搭載可能なVA(Virtual Appliance)として提供</p>

※記載の会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。  
 ※記載された情報は、予告なく変更することがあります。  
 ※記載の内容は、2015年10月現在のものです。



**お問い合わせ先**  
株式会社 富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ(富士通SSL)

**お問い合わせ総合窓口**  
〒211-0063 川崎市中原区小杉町1-403武蔵小杉タワープレイス  
E-mail : ssl-info@cs.jp.fujitsu.com  
当社ホームページ <http://www.ssl.fujitsu.com>